



発行所 福井県大野郡和泉村 下穴馬 ☎ 912-02 中竜 ☎ 912-03

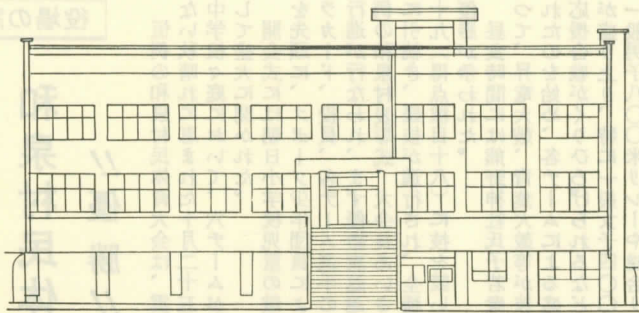
(昭和45年11月1日現在)

Table with population statistics: 村の人口, 出生, 死亡, 転入, 転出, 総人口, 男, 女, 世帯数.

村の面積 332.26平方km

庁舎改築工事着工さる

総事業費六千四百万円 四十六年九月末完成の予定



北立面図

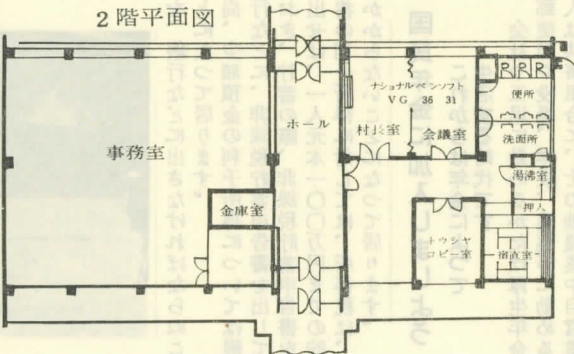
役場庁舎新築工事については、本年 続事業で実施することに決定し、その 度当初予算編成時において、二ヶ年継 ぎで、庁舎の位置問題等について調査審 議を重ね、旧庁舎跡地と決定したことは 本紙(十一月号)をもつてお知らせし ましたとおりであるが、去る十一月十日 午後一時から、飛鳥建設外六社による 指名競争入札が行なわれた。

その結果、総事業費六千四百万円で大野市の横田建設(株)によって落札され十一月十六日の第三十六回臨時村議会において議会の承認を受けたことになりました。尚、工期は本年十一月十七日から来年九月末日までに完成する予定となっております。

◎工事概要 鉄筋コンクリート三階建 延面積 一三五一平方メートル 一階 車庫、機械室、倉庫等 二階 事務室、村長室、会議室、宿直室等 三階 議場、会議室、会議室(和室)

第三十六回臨時村議会

議案四件(専決処分など)を可決 第三十六回臨時村議会は、去る十一



2階平面図

月十六日招集され、新庁舎の工事請負契約の締結について、専決処分の報告についてなど議案四件が原案どおり可決された。 尚、提出議案は次のとおりである。 一、役場庁舎工事請負契約の承認につ

今月の目標

- あわただしい年の暮となりまして、各自が防犯に協力しましょう。 油断は大敵、外出や夜間の戸締りは厳重にしましょう。 無理なお歳暮はやめましょう。

無事故の誓い

- 一、飲酒運転は絶対いたしません。 二、無免許運転は絶対いたしません。 三、スピード違反を絶対いたしません。 四、以上三つの事は絶対させません。

本年度の 観光開発成果とその反省

今年も既に終末に近く、早春だ、青葉の候だ、と張切つたのも束の間で早や本格的な身にしむ頃となつて、一応観光シーズンも幕を下す時期となつた。

村の三大政策に数えられているだけに当局も、業者も共に来訪者の誘致に努力して来たが今やその精算期を迎え反省のときが来た。日曜、祭日には七〇%舗装された一五七号線を民間観光バス、国鉄観光バス、自家用車がダムヘダムと観光に走る状況は沿道の方々が常に目のあたり眺めて来たところである。が、御承知の通り朝日大野間の改良道路工事が年中継続され、現場の交通困難は体験者のみを知る難渋さであつたにも拘らず「観光いずみ」を胸にいだき、実に多くの人々がやって来た。村観光課の調べによると昨年(四四年)の入込総数は二十二万で、今年(四五年)は当初三十五万を目標に努力して来たが、十一月末までの調査では三十三万止りに終つた。後一息というところであつたが非常に残念に思う。だが一面県下何れの観光地(東尋坊、三方五湖方面等)も万国博の影響で客足が伸

び悩み、せいぜい昨年止りかそれ以下のところが多いのに、当地の成果は昨年に比して人員で五〇%、消費金額で一〇〇%伸びを示したことは先づ一つの成功と言はねばならぬ(昨年の消費額一億三千五百万円、本年度は二億七千三百万円)このことは単に今年の成果を知るだけでなく、将来の発展性の指唆するものとして大いに意を強くするところである。来年は大野朝日間の道路舗装も完成すること福井朝日間が一時間に短縮され飛躍的な来客の増加が期待される。

ここに反省すべきことは、何れの観光客も一路箱ヶ瀬方面を目指して集中されるので、今後は適当な観光ルートの開発を計画し、或は朝日大野前坂一石徹白一松峠一白鳥コース、或は大野一荒島一下山コース等を考慮してこの方面をもつておろすよう処すべきである。と共に村民各位も現状から将来を見通して自ら観光客を捉える手段を講ずるか、又は集中された客を有効に自家掌中に把握して何等かの形で自己につながる道を考慮すべきではないかと思う。当地の観光価値については、国、県、共に有望視しているもので、五年、十年の計画を立て観光農業、観光漁業、観光土産等に役を荷なうことを検討し拱手傍観することなきやう大いに自力を発揮するよう気分転換を願いたいものである。



◆年末助け合い運動に協力しよう

役場の窓

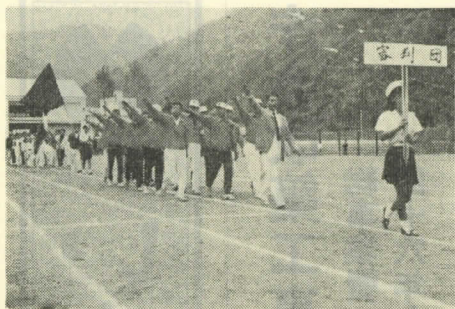
才十四回

和泉村民体育大会開かる

!!優勝!!二年連続赤チームへ

恒例の和泉村民体育大会は、雲一つない秋晴れに恵まれた十月二十五日朝中学校々庭において、六チームが参加して盛大に開かれた。

開会式には朝日小学校児童の鼓笛隊を先頭に、スポーツ少年団員によるブラカード、役員、各チーム選手の入場行進が行なわれ、まず優勝旗返還、恒例の和泉村表彰式、大会長あいさつ等に引続き、競技が進行され、全種目二十九(得点種目十八)に技を競い合い優勝が争われた。



成績は次のとおりである。

- 総合優勝 赤チーム(中竜)
- 二位 白チーム(下山、角野、板倉)
- 三位 黄チーム(朝日四、五班)
- 四位 緑チーム(朝日一、二、三班)
- 五位 青チーム(上、下大納)
- 六位 橙チーム(川台、合東)

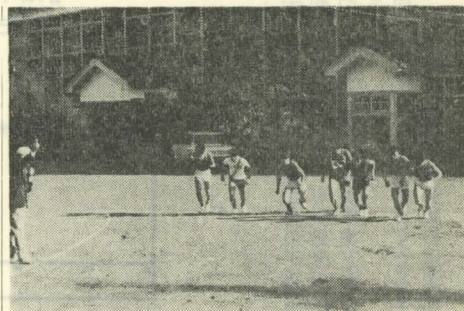
石徹白水けい)

尚、当日の表彰者は次のとおりです。栗守俊太郎(役場職員) 永年勤続功績

貯蓄と税金

預金や公債、社債の利子などは、これまで一五%の所得税が源泉徴収されるだけで、ほかの所得とは分離して課税されていたが、この課税方法が来年からかわる。これまで通りの分離課税の方法と、他の所得と合計して確定申告をする総合課税の方法とどちらでも選択することができ、源泉分離課税を選択した場合の税率は昭和四十六、四十七年は二〇%、昭和四十八、四十九、五十年は二五%であります。総合課税を選択した場合は、利子支払の際一応一五%を源泉徴収されますが、あとで確定申告のとき精算することになります。

つて居りますので、ほかの所得が少なければ精算の結果一たん源泉徴収された税金でも還付を受けられる場合もあります。源泉分離課税を選択しようとするときは、預金している銀行などから源泉分離課税の選択申告書を出さなければなりません。総合課税の方法によるときは、その預金が無記名式のものであつても、利子を受取るときに、事実の住所、氏名を記載した受領告知書



を、銀行などに出さなければならぬことになって居ります。

尚、少額預金の利子所得については銀行などに、非課税貯蓄申告書を出しておき、貯蓄の際、非課税貯蓄申告書を出せば、一人元本一〇〇万円までの貯蓄の利子所得に対しては、所得税は、かからないことになって居ります。

国民年金に加入しましょう

これからは年金によつて生活する時代です

会社や工場に勤めるかたは厚生年金郵便局や役場、学校、農協等に勤める人は共済組合に、その他農業や自営業者の人は一人残らず国民年金制度に加入しなければなりません。

今、わが国では六十五才以上のお年寄りが急激にふえ、また最近では社会や経済の急激な変化により若い人々の考え方も大きく変わつてきており、若い人は必ずしもお年寄りの面倒をみるという限らないのが現状です。ですから昔のように自分が働けなくなつたとき、息子や娘に世話をしてもらおうと言う事は、だんだんできなくなつてきています。そのために働けるうちに色々な備えを

才一回いずみ駅伝競走大会開かる

!!優勝!!中竜鉾山チームへ

第一回いずみ駅伝競走大会(体育協会主催、和泉村後援)は、去る十一月二十一日、七チームが参加して盛大に開催された。

本大会は、下山小学校一、九頭竜ダム(折返し点)一役場前までの全長、一七、四キロ米を六区間(一チーム六選手)によつて、その技を競い合うもので、まず、午後一時から役場前において開会式が行なわれ、村長杯、議長杯教育委員長杯が大会長に贈呈されたあと、出発点である、下山小学校前より第一区間走者がいつせいにスタートし沿道には見物人が選手を激励しようと集まり、!!がんばれ、がんばれ!!

!!もう一息!!と盛んな応援のうちに、ぬきつ、ぬかれたの好レースが展開された。その結果、中竜鉾山チームが日

頃の鍛練成果が発揮され、他チームをおさえて優勝したのを始め、三位までのチームへそれ、真新しいトロフィーが手渡された。最後に本大会の成功を祝し万才三唱が行なわれ、意義ある大会の幕を閉じた。

成績は次のとおりである。
優勝中竜鉾山チーム(一時間六分十八秒)②郵便局チーム(一時間八分三十八秒)③一般Aチーム(一時間八分三十八秒)④建設業会チーム⑤役場チーム⑥電源開発チーム⑦一般Bチーム

年末たすけあい運動に協力しましょう

(十二月一日~三十一日)

本年も、十二月一日から三十一日までの一ヶ月間「年末たすけあい運動」が実施されます。この運動は、国民がそろつて明るい正月を迎えることができるように、という目的で共同募金運動として行なわれるものです。

この運動によつて、みなさんから寄せられた募金は、社会福祉協議会を通じて、本村の在宅重症身障者、寝たきり老人、ポーターライン層の家庭、福祉施設の入所者、または長期療養の方がたに施設や、各機関を通じて贈られます。このように贈る者と贈られる者が心と心を結び、たがいに心を暖かい明るい希望の新年を迎えるところに年末たすけあい運動の意義があり、成果があるといえます。みなさんのあたたかいご協力をお願いします。



しておかなければなりません。また国民年金は、老後の保障だけでなく途中の事故未亡人になつたとか病氣やけが等によつて働けなくなつたり、遺児になつた子供さんにも年金が支給されますから該当者は必ず国民年金に加入しましょう。手続は簡単です。印かんを持参し役場住民課に届出て下さい。

社会教育コーナー

家庭教育

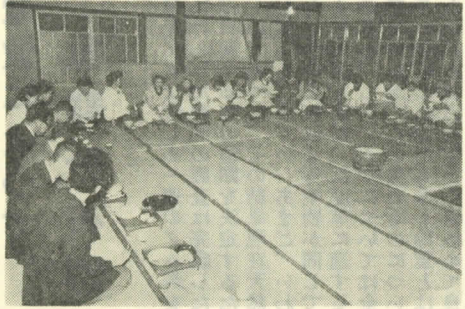
テレビと子ども

テレビッ子の問題

◎一日にどれくらい時間が
NHK調査で、小学生が平日に平均二時間半、中学、高校生の順で少なくなっている。小学生ならば二時間ぐらゐが適当とか、中学生ならば一時間ぐらゐがいい、などという論議は根きよのない、気休めにしかすぎません。

◎「テレビばかり見る」という親の声だが問題をほつきりさせること、テレビの前にすわりつ切りの子どもは
いません。問題にするなら

◎「どのように見ているのか」が大事
三年と六年の兄弟が同じ感激では
困ります。落語のオチが六年には理解
できることが必要です。笑いの質も、
当然違うはず、笑いの質や、感動の質



を感じられる親の知恵が必要です。日曜寄席など親子そろって見ることで

◎マンガだけしか見ない子。

◎手当りしだいに見る子。

◎ただ、ぼんやりと見ている子。

このような子は、狭い興味のワクの中で足ぶみの状態であつたり、生活が無計画で、遊びに夢中になれず、勉強やお手伝いにも力を集中できない子。

コレだけはゼヒ守りたい

◎計画を立てて見る習慣——をつけること。一、二年生の子どもなら、親がいつしよに話し合つて計画を立てる。三年以上なら自分で計画を立てさせることです。二学期になれば、新聞のテレビ番組を見て印をつけ、勉強の計画といつしよに組み入れさせよう。

下山婦人学級

開講式催される

下山婦人学級では、去る十一月十一日午前十一時から大野保険所より栄養○(二名)を招き、地元でとれる野菜や山菜を充分生かした栄養価の高い調理をと、持ち寄つた材料を使って栄養料理講習会が開かれた。

又、午後からは婦人学級開講式が行なわれ、教育長を始め、公民館長、社会教育主事等を混じえて、本年度の学級活動の計画など活発な話し合いが行なわれた。

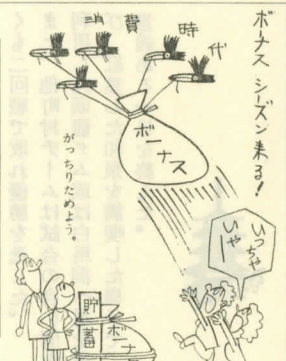
◇「たばこ」は村内で買ひましよう

◎ドラドラと無計画に見ているときは思い切つてスイッチを切る——
区切りを自分でつけられない子どもの場合、親がスイッチを切る思い切りが必要

◎見はじめた子にグチをいわない——
マンガが始まつたばかり、子どもは目を輝かせて見えています。「また、マンガ……そんなにマンガよくもあきないわね……」そのくらい熱心に、本でも読んでくれるとネ——見ている子は、いやーな気持ちです。勉強や宿題がチョッピリ気になりながら……これでは、テレビを見終わつて勉強にかかつても集中できません。

◎子どもが見る番組は、親も努めて見る努力こそ尊い——どの内容の番組を喜んで見るのか、どんな場面に感動するのかを知るためです。いつしよに見る機会を通して内容について話し合いが持てるし、子どもに対する幅の広い理解ができるからです。

◎食事しながらテレビを見るコトはやめたい——食事がテレビかの目的をはつきりさせ、スイッチを切るか、食事時間をずらすかなど工夫をしてほしいものです。



体力づくりキヤラバン実施

家庭で体操をと七十名の熱意の参加

働く人は職場の仕事で疲れて帰り、主婦は育児や家事に追われ、子どもたちは幼稚園や学校で体育の時間で、からだを使つているから、家に帰つてまだ、体操をするのはとんでもないと思われ、体操も知れませんが、しかし疲れているからといって家中でイライラしたり、ドラドラしてもよいことはありません。

そこで去る十一月一日総理府と福井県が共催し和泉村中竜会館において体力づくりキヤラバンが実施されました。親子で夫婦で、子ども同志で、家庭での体力づくりに、そしてしあわせつくりと体操を活用しようとして指導されました。キヤラバンとは隊を組んで旅をする団体、この場合は講師、指導の先生方の一行のキヤラバンという。

No.33 ガンコヤジ



しわす(十二月)



一九七〇年も残すところ後数日と成りました。この一年間いろいろなことについて反省すべき点が多々あることと思ひます

が、反省するのではなく実行する人間でありたいものです。ただ漫然と一日の仕事にこき使われて、月給をもらっただけでは、犬やねこと変わらぬまま。人はたえず進歩しなければなりません。自分の従事する職場が、正当の営利を目的とする経営活動を営むと同時に、それが社会の福祉と国民生活に寄与するものであるという自覚の上に立たなければ、職場に働かざるがいはなく、犬やねことなつてはならない。村内には多数の人の集まる団体の企業がありますが、その仕事は全体の協同作業によつて成立するものであつて、一定の職制のもとに整然とした体制が組織されています。

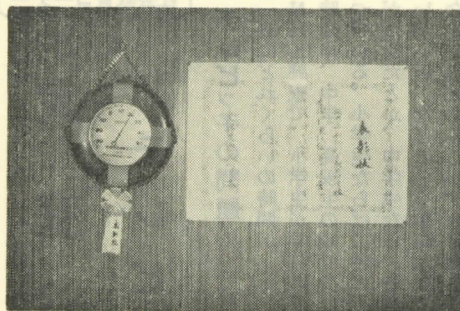
この組織体の中で働く人々には、おの地位や、担当する部門もあり、その責任も重い事だろが、職務上当然守らなければならぬ分限のあることをわきまをえなければならぬ時もある。この分限を正すことは、単に封建主義的な身分関係でない。近代企業といういわゆる科学的に組み立てられた産業の一つ一つの歯車であり、我々はその歯車のネジである。そのネジが一つでもはずれたりしたならば円滑な運転は出来ないのは当然であるが、職場の運行は円滑でなければならぬ。職場での和は各人がおのれその分を保つことによつて得られるものである。職場のみでなく村民、部落民においても必要であると思う。よく部落がまとまらないで困るとよく耳にしますが、それは部落民の歯車にネジが取れているのと同じで、その部落民の和がかけていゝるのではなからうか。

電波によつて

魚群分布調査行わる

九頭竜ダムをはじめ一連のダム群を対象に行われた数回の調査は完成した人造湖に適する魚の種類を決定するためのものであつて、その結果現在天然繁殖している、うぐい、あまご、いわなかわさき等と摂取する生物が同じでないもので而も水温、深度等に適するものうち、こい、ふなについては全く無難であるが、この種のものについては他に類似した箇所も多く珍重とは云えないが放流以来生長生育極めて良好で村内外の釣マニヤによつて五〇センチ以上の大物を加へ魚獲高は相当数量に達したのと思われれます。

次に村内の期待は勿論、水産界の学者間においても期待と話題の大きい「ひめます」であるが、この魚は水温七、八度から十七、八度位の層にすむ、いわゆる冷水性のものであつて高水温の期節には決して上層部に姿を表わさないとされており従つて当地より南の日



本本土では見られないものであります。処が前に述べました当地ダムの調査では水温、水質(生物)共に「ひめます」に適することが学術的に証明されたので日光の中禅寺湖や北海道の支笏湖から卵を購入し二回に亘り孵化放流を実施しましたが生育の状態は未だ明かではありません。

文部大臣表彰の

栄誉に輝く

学校給食実践効果認められる

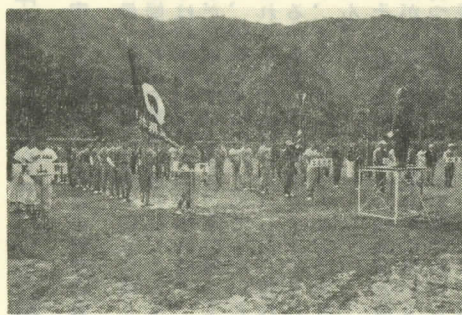
昭和四十五年十一月十一日、熊本市において、第二十一回全国学校給食研究協議大会が開催され、その席上、本村の朝日中学校が、福井県下の中学校で、ただ一校、文部大臣より表彰され表彰状と記念品が贈られました。

高志地方町村職員が友好と親善の情を深めつゝ、スポーツを通じて健全な心身をつくり、職員一致協力のもとに郷土社会の建設に寄与することを目的として、才六回高志地方町村職員親善ソフトボール大会が、去る十月三十一日、朝日中学校グラウンドにおいて六チーム(足羽、美山、松岡、永平寺、上志比、和泉)が参加し、ユーマアに富んだ応援もさることながら白熱した好試合が展開され、本村チームはおし

てある電波がとらえて、その状態をテープに記録するのであります。ダムに生棲する魚種別に生棲層を大別すると、うぐい、かわさき、あぶらはえ(方言すくぞう)等は表面より一〇米位まで、こい、ふな等は一〇から二〇米位、ひめます類は三〇から四〇米位までに生棲していると言われています。

家庭目標

一年をかえりみて
しあわせな家庭を喜ぼう



くも二回戦で敗れ優勝を逸した。また、他町チームは試合の合間を利用し九頭竜ダム或は白馬洞へ足を運び、紅葉した和泉を満喫した様子で、意義ある一日を終えた。

年賀郵便物について

- ◎年賀状を書く季節となりました。郵便局では皆様の年賀状がより早く元旦に配達されるよう心掛けていますが、差出される皆様のご協力もぜひお願いしたいと思います。
- ◎郵便番号制になり早や三年目となり、皆様から普段差出されている郵便物の約八〇パーセントに郵便番号が書いてありますが、未だ書かれていない郵便物もあり配達する郵便局への到着がおくられる場合が多くなっています。
- ◎年賀状は短期間の内に多数の利用者から数多く差出されるため処理に時間がかかり、ややもすると元旦に配達されずにおくれて配達されるような事がありますから、次のことによく気をつけて下さい。
- ◎郵便番号は、あて名の一部ですからかならず調べて書きましょう。
- ◎又、差出す人の郵便番号も記入して下さい。
- ◎年賀状の受付は十二月十五日からいたします。
- ◎年賀状は十二月二十二日までにお出し下さい。
- ◎お正月用に出される小包は十二月十五日までに出しましょう。
- ◎あて名は正しく、はつきりと書いて下さい。
- ◎年賀状に郵便番号を記入した場合は都道府県名は省略してもよいこととなりました。

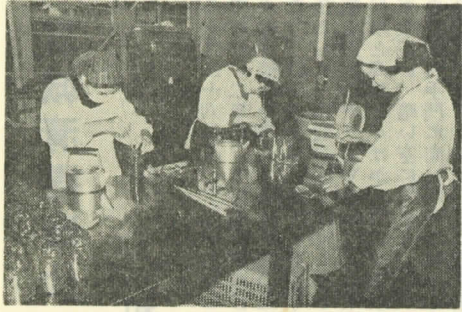


特殊林産物加工場完成と 試験加工について

和泉村農協

五月に着工され約六ヶ月をついに十月十日に完成した農協の特殊林産物山菜加工場も去る十一月二十五日、県や村の完成検査も終り、いよいよ農協に引き渡されました。これより一ヶ月先、保健所の検査も終り、加工食品製造許可もおりております。一方四ヶ月前より、角野地籍の村有林にて栽培してあります、なめこも本年は天候の条件に恵まれてか、十月二十日位から十一月二十五日位までの長期間に渡り発生いたしました。

さつそく加工場の施設を使つて試験加工に取り組んで来ました。加工方法は生のまゝ、真空包装すると、ポイルしてびんずめ加工しました。結果、前者はなめこ自体の空気がぬげず、保存日数も二、三日位と成績が悪く取りやめて、現在は全部びんずめ加工です。本年の加工量は大体三千本位ですが、



来年は組合員の方々に出来るだけ多くの栽培を取り入れていただきまして、本年の七、八倍のびんずめを作る計画をしています。尚、来春は山菜類の大量買入を計画していますから、山菜類の採集につきまは村民の方々の絶大なる御協力をお願いいたします。

インフルエンザにかかったら ◎早期治療を

人間が空気を吸つて生きている以上空気伝染するインフルエンザ・ビールスからのがれることはできません。もし、かかつてしまつたら軽いうちに治してしまふことです。

インフルエンザのこわさは、余病を誘発することです。感染したら、すぐ医師に診察をうけませう。

そうして完全に治るまで休養をとるなり、仕事をセーブするなりしてこじらせなことです。

◎お風邪は早く治すべし

熱のある間はぜつしたいさげましょう。熱が下がつて二、三日たつてから風呂にはいるがよいでしょう。汗をかいたら、下着や、ねまきは、すぐにとりかへる事。

◎人にうつさない努力をしよう

香港カゼのように伝染力の強いものは人にうつさないようにすることです。あながい、かかつた人は無神経に人前でゴホンゴホンとやりますが、もつと自覚し、とくに親が子にうつしたという例が非常に多いようです。

マスクはカゼを防ぐ効力はありませんが、患者がビールスをまき散らさないためには効果があります。香港カゼにかかつたら外出する時など必ずマスクをしましょう。

インフルエンザのこわさの一ツに、伝染力の強さ、早さがあげられます。ですから、それをふせぐためには伝染源をなるべく小さいうちに食いとめたものです。

この伝染源でこわいのに児童がおります。なぜかという児童はインフルエンザにかかつた場合に、大集団の学校で菌をまき散らします。そこで菌をもらつた児童が家庭に持ち帰り、又ばらまきます。いふなれば児童は増幅装置のような役割をしているわけです。

その上この年代は病気に對しての抵抗力が弱いので大病になることがままあります。小ちい子供さんをお持ちの方はお子さんの健康管理には充分の配慮をされて、少しでも具合が悪いようだったら早めに医師の診断をうけ対策を考えることが必要です。

概して学童の場合、クラスで一五名ぐらゐ患者が出ると休校をするように指導されており、少しでも「まん延」のきずなを断つようになつております。くれぐれも今年のインフルエンザには充分の注意を払いましょう。

行く年に想つ

明るく澄んだ陽光を双翼に受けて、キラキラ光りながら、庭石にはりついたように止つて居る赤トンボを見た。中秋の風のない屋下りであつた。じつと見ているうちに、ふつと愛着の念が込み上げた。考へてみると、小供の頃近頃めつきりお目にかゝることが少なくなつた。田んぼのあぜ道を歩くと、草の音をさせながら飛び散るバッタの姿も見かけなくなつた。どじよう釣りをしたり、トンボ取りをした昔がなつかしい。秋は小供達の味覚の天下であつた。柿、栗、山梨、あけび、がや、こてなど、食う物に事を欠かなかつたものである。運動場こそせまかつた遊ぶ事も、野山や川を舞台として自由自在であつた。こんなことを思い出しては考へているときりが無いが、わが村のような山深い所の小動物達にも住みづらい世の中になつたものであろうとつくづく感ずるし、豊富な味覚も数少なくなつた。自然との付き合いに至つては、年々うすくなつて、せせこましくいあくせくした毎日がうとましくさえる。

およそ自然界にあつても、人間社会にあつても、調和があつてこそ、その生存が可能となる。動物の世界では、自然淘汰があつて生存のバランスが保たれているし、人間社会における、その生活環境はどこかに調和の欠ける、このころであると、何かしら狂つてしまつものだ。極端な例が、自動車はどんどん増えるが、道路がそれについて行けない。工場がどんどん建つが、廃液やばい煙は出しつづなし。こんな有様では人間の生活がまともにできるわけがない。ある学者が云つた言葉にゾツとしたが「このまま二十年放置すると人間の住むところはなくなるだろう」とわが国の高度生長は世界に類がないと云うが……まあ類があつてもよいから住みよい世の中であつてほしいものだからとかくいひたいことになつたものである。これというものの、自然を無視した人間の独善による天罪というべきか。人間はその償いとして自然を元へ戻す責任がある。川も海も空気もきれいにして子孫に残す義務が我々にはある。かつて秘境と云われたわが村の空気も水も今のところきれいだし、山も美しい。これを大事にして残したい。大事にすることが自分達の生活を守る上にも、村を発展させるためにも、大きな要素であることを忘れてはなるまい。去り行く一九七〇年の回想は、いつまでも美しくと願う、わが村の山河への愛情であつた。

郵便局だより

郵政外務員を募集

金沢郵政局では、身近で安定した国家公務員である郵便局員を募集しています。これは、北陸三県内および大都會(東京、大阪、名古屋)などの郵便局に勤務する有能な外務職員を採用するもので次のとおり行ないます。

- 一、採用予定人員 北陸三県内(六五人) 東京、大阪など(一六〇人)
- 二、応募資格 昭和十五年四月二日から昭和三十一年四月一日までに生まれた男子
- 三、選考日及び場所 金沢中央、富山福井、大野、敦賀などの各郵便局
- 四、選考方法 筆記試験、面接
- 五、申込受付 十二月一日から一月九日まで近くの郵便局へお申込みください。尚、くわしいことは、郵便局窓口の募集案内をご覧ください。

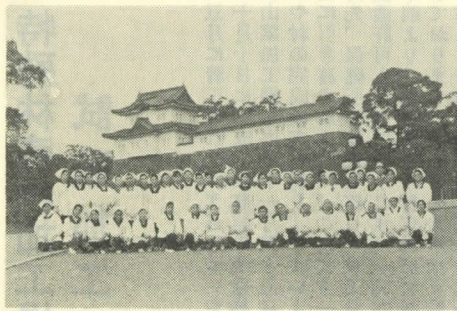
人のうごき

【出生】	上大納 井上 忍 哲夫 二女
【婚姻】	川合 古川 既子
大野 金子 武生	
大野 西村 孝子	
朝日 飛山 高増	
北海道三笠市 鈴木 楨子	
朝日 滝沢 楨子	
上大納 高橋 フク江	
上大納 高田 三好	
【死亡】	角野前坂 奥村健二(52才)
朝日 東千代子(14才)	

◆暖房器具の取扱に注意

宮城清掃奉仕に参加して

和泉村婦人会



去る十月二十六日夕、十年前からの念願であり、二年前、本格的計画に移り色々な手続きを終えて漸く実施の運びとなり、四十五名の会員と社会主事を団長として一週間の旅に出発しました。早朝上野駅に下り立ち始めて見た東京は何んと高層ビルばかりで、想像以上に車の多い、暗い空に驚きました。そのまま大手門に向い四列に並んで係官の調べを受けた時は、とうとう皇居にきたなあーと云う実感が胸一杯にこみ上げて来た。休憩所の窓明館で説明と打合せを聞いて午前中四十三万坪という広大な皇居内の観覧を終り、午後より皇居での二日と東宮御所の二日間の興奮と緊張の落葉集めと草刈りの奉仕が始まった。十二万坪の吹上御苑、植物園、宮殿等手入の行届いた伝統ある皇室と、十年足らずの雑草おひ繁る東宮御所との違い等目のあたりにして

雲の上にあつた皇室も身近な私達の親しめる敬愛出来る皇室に変わっていることを痛感しました。こうした意義ある四日間を紙面の都合上特に感激した点を二、三紹介して参加出来なかつた方々に喜びを分かちたいと思います。

◎銀の食器は本当にあつた
沢山の奉仕団の中から和泉村の若い人十名が選ばれて宮内庁に入り皇室の宝物とも云うべき食器磨きが出来た事である。帰つて来た彼女達は興奮の声をふるわせ乍ら噂に聞いていた銀の食器を、しかも美智子妃の誕生祝に使用されたものをこの手で洗い、磨いて来たことと感激に胸をつまらせて私達だけ申し訳ないと言つていた。

◎皇后さまを二米足らずで拝見出来た
二日目の正后両陛下の拝謁と伝えられ待ち望んでいたが、あいにくの雨で宮殿内での御会釈で、しかも天皇はお風邪気味とかで欠場されて記念写真がとれなかつたことは残念でしたが、二米と離れない所でお言葉を頂き拝謁出来ましたことは生涯忘れることのない喜びでした。

◎植物園で見た庭木
広い植物園内には各宮様方の名札のついた鉢植が一杯、二百年、三百年の松の木、梅の木等の庭木がずらり並び、数千種の植木に見とれて来ました。

◎中古自転車で倒れた礼宮さま
浩宮の乗馬の上手な事
東宮御所はまだまだ放置されたままで草刈りばかりで会員の中には始めて草刈りする人もあつたが、二度と来られぬ四日間の奉仕と云う気分がみなぎつ

◇ 広報は 家族みんなで 読みましょう

て、鎌持つ手に豆の出来るほど一生懸命で係官に半日で見込まれて、福井県福井県と喜ばれるようになって、県民性の勤勉と実直さがまだまだ私達の血の中に流れていることを痛感させられました。そのような配慮もあつてか、馬場の草刈りに入つたこの日は両宮様の乗馬練習の日であつたので、お二方の乗馬姿もよく拝見出来、浩宮様のお上手なことには感心致しました。

乗馬に向われる礼宮様が自転車で倒れたら、あゝ云う時に美智子妃の旗のきびしが現れてか、二人の侍従は手も借されずに、大丈夫で起きなさいよと、励まされていた、その自転車はまつたく、そこらに転がっているような中古車であつた事も付け加えたい一つでありました。

◎皇太子御一家にお目にかかる
四日目はいよいよ待望の御一家との御対面であつて、朝から皆んなソソソソ落付かなかつた。御所の前庭でお付人の合図と共に、皇太子、美智子妃、浩宮のお三方が出られ、八県の奉仕団を一団毎に言葉かけられ、中でも美智子妃の一人一人にうなづかれる心づかいと、きれいなお顔、つましやかな態度はあの場に居た者丈が味合つた表現出来ない感激の一瞬であつた。代表の万才の声もガクガクふるえていた事、最後に浩宮様がサヨナラと挨拶されたお声は私達が永久に忘れられない一コマで、しばし喋る者はなく、唯とめどなく流れる意味のわからない涙をふく姿だけでした。

そして四日間の作業に終止符を打ち、二日間の観光の全日程を無事に終ることも出来ました。長い一週間しかも主婦を出して下さつた家族の皆様と、お世話願つた方々の暖かい御協力に心から感謝申し上げると共に、この喜びを忘れず、素直で女らしく、明日からの主婦のつとめに励んでせめてもの深謝に応えたいと思つて居ります。



「和光園」を慰問
感謝される

和泉村青年団

和泉村青年団では去る十一月十五日午後一時から、青年団活動の一環として計画していた大野市にある老人施設「和光園」を慰問しました。和光園では園長を始め、お年寄から大変な歓迎を受け、青年団から手拭やお菓子等を老人達(百六十名)に送り、そのお菓子を食べながら踊りや歌あるいは女子団員三名による、昇竜、青葉大鼓など約三時間にわたつて、日ごろ練習に励んだ演技を披露し、お年寄からおしめない拍手を送られた。又、和光園から帰つて教育センターに集まり、この日の反省会や今後の活動計画を話し合つて意義ある一日を終えた。

職場・垣域青年リーダー 研修に参加して

去る十月二十二日から二十五日まで四日間、広島県江田島町にある「国立江田島青年の家」において、全国か

ら約一二〇名が参加し、職場、垣域青年リーダー研修が開催され、本村(本県)から四名が参加しました。

この研修は勤労青年が職場、垣域における体育、文化等のグループやサークルのリーダーとして必要な知識、技術、態度等を習得し、グループ活動等の推進を計ることを目的として行なわれたもので、第一日は、開講式に続いて班(四分散会)の編成があり、その各班において自己紹介、情報交換が行なわれた。二日目からは各分散会において「職場、垣域におけるグループ及びサークル活動のあり方」と題し、その現状と効果的な進め方等についての研究討議、あるいは、カッター操法キャンポールのつどいのための創作活動軽スポーツ等の実習も行なわれるなど意義ある研修内容でした。

この四日間の短かい研修において、特に印象的だつたのは「規律正しく、仲よく、真剣に」と青年の家「所則」にあるように、時間に厳しく、規則正しい団体生活、それに、この短かい期間に強いグループ意識がめばえたことあるいはカッター操法において、十二人が一体となり掛声とともにカッターをこぎ楽しさなどで、この研修に参加して、多くの知識等を得ることが出来てほんとうによかつたと思ひます。

あとがき

いろいろと、あわただしい年末がせまつてまいりました。

一年の区切で、なにかといそがつくなりませんが、火災や盗難に充分注意して新しい年を迎える準備をいたしまし

